

①現行の登録では社会人・大学・高体連・その他民間クラブ。。。で振り分けられているが、新システムで一括管理する(同じ担当 ID で)のは可能でしょうか？

⇒個人の ID に権限が付与されるため、担当管理者のマイページにログインすると、各区分の所属団体を管理することが可能です。

②今後、主催者(JGA 以外)にも関係すると思いますが、中体連(一般部活動選手)も選手登録をするのでしょうか？

⇒登録者が本会主催競技会(中体連の場合、現在、全国中学校体育大会)に出場する場合、その予選となる県予選に出場する時点で選手登録が必要です。競技会に出場しない選手は、選手以外の区分で登録が可能で、選手以外の人を対象とした協会事業(現時点で具体的な事業内容は決まっています)に参加可能となります。

⇒10 月 9 日、中体連主催大会出場選手は選手登録をしなくてもいいという書面の存在のご指摘を受けました。現在、その書面の有効性など確認中ですので、一旦、公開した回答は削除し、方針が決まり次第、再回答いたします。

③審判管理者割り当ては種別ごとになるのでしょうかまた、担当管理者は何名割り当てができますか？

⇒審判員資格の管理はこれまでと異なり、有資格者の正しい資格情報を管理者が登録システムに反映することが重要となります。現在の登録情報は業者を通じて新しいシステムに移行します。その後、1 種は日本協会が、2, 3 種は都道府県協会・連盟の審判講習会担当者が種別ごとの講習会を設定し、資格取得希望者が申込を行います。資格認定講習会終了後、審判資格管理者が参加者リスト内に合格した人を登録することで、自動的に合格者に対して資格が認定されます。認定後、合格者が資格登録申請を行うことで資格登録料が請求され、その支払いが済むと有資格者となります。このように審判関係の管理者としては、講習会の開催設定・合格者の登録が主要業務となりますので、例えば体操競技を担当する人と新体操を担当する人で別々の人を配置すれば種別割り振りができることになります。権限付与を誰にするのか各県で指定できますので、担当者の人数や交代に関しては柔軟に設定可能です。